

調剤薬局のお客さまのDX化支援に係る株式会社くすりの窓口との業務提携について ～全国の金融機関で初の取組～

当行(頭取:鈴木 良夫)は、調剤薬局のお客さまのDX化支援の一環として、オンライン服薬指導サービス等を提供する株式会社くすりの窓口(本社:東京都豊島区、代表取締役社長:堤 幸治、以下「くすりの窓口」と提携し、お客さまへご紹介する業務を開始することとしましたので、お知らせ致します。

くすりの窓口は、「医療とユーザーをつなぐ窓口になる」をミッションに掲げ、医療サービスの受け手と届け手、双方が不便さを感じないプラットフォームの実現を目指し、「予約からクレジット決済、薬の配送までオンライン服薬指導に必要な機能を兼ね備えた」オンライン服薬指導サービスのほか、「薬局間で廃棄予定の医薬品を販売したり、安く購入できる」医薬品マッチングサービス「みんなのお薬箱」、「仕入のボリュームを生かし各卸売業者への価格交渉を代行する」医薬品の共同購入サービス、ウェブ・アプリで利用できる薬局検索サイト「EPARK くすりの窓口」などのサービスを展開しております。

オンライン服薬指導については、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い認知度が高まり、所謂ウィズコロナ・アフターコロナと言われる状況でも普及が進むものと考えております。また、山陰両県においては、遠隔地医療の問題とも絡めて、その解決の観点からも、普及が望まれる分野と考えております。加えて、新型コロナウイルス感染症拡大による医療機関への受診控えの影響や、薬価改定などの状況によっては、小規模の調剤薬局のお客さまの経営状況は厳しさを増してくるものと想定されます。当行は、本業務提携を通じて、調剤薬局のお客さまのDX化を通じて、経営の安定化を支援するとともに、地域の問題解決にも寄与してまいります。

本業務提携は、SBIグループとの資本業務提携における法人のお客さま向けの取組みの一環であり、SBIグループからの紹介企業のサービスをフェイス・トゥ・フェイスで提供し、お客さまが抱える課題解消に向け対応してまいります。

【くすりの窓口の会社概要】

会社名:	株式会社くすりの窓口	資本金:	1億円
代表者:	田中 伸明(会長)、堤 幸治(社長)	URL:	https://kusunomadoguchi.co.jp
所在地:	東京都豊島区池袋 2-43-1 池袋青柳ビル 4F	事業内容:	薬局・医療向けソリューションの提供
設立:	2004年9月1日		

以上

本件に関するお問い合わせ先
島根銀行 SBI 未来共創プロジェクト推進室
担当: 森脇誠、高瀬博隆 TEL(0852) 24-1239

医療とユーザーをつなぐ窓口。



くすりの窓口

ご加盟薬局数

26,500 店舗突破! ※

※2021年9月末時点



こんなサービスがあります



EPARKくすりの窓口

薬局 & ドラッグストア検索・予約サイト



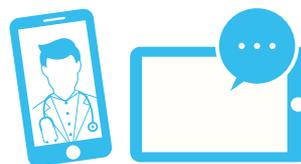
みんなのお薬箱

不動態在庫を解消する医薬品のマッチングサイト



共同購入サービス

価格交渉代行



オンライン診療/服薬指導

煩雑な作業を自動化したオンライン診療システム

詳しくは裏面へ ▶

01 EPARK くすりの窓口

チラシ・クーポン・ポイントデー・特売情報など、お得な情報が満載！好きな時間に好きな薬局でお薬を受け取れる予約サービス『処方箋ネット受付』をはじめ、全国70,000件の薬局・ドラッグストアからお好みの条件で店舗を探せます！



02 みんなのお薬箱

医薬品の「売る・買う・管理する」を簡単・便利にかなえる医薬品流通サイトです。医薬品のデッドストックを抱えている薬局様と、販売・購入を希望される薬局様をマッチングし、不在在庫を効率的に使い、損失軽減、利益向上を図ります。



03 共同購入サービス

医薬品の請求代行及び、全国26,500店舗の弊社加盟店ボリュームを活かした価格交渉代行サービスです。MSの請求、債権管理費用、交渉原価の削減により薬価差益改善が見込めます。また、在庫管理システム「e-オーダー」を利用することになり、発注や棚卸などの事務作業を効率化させることが可能です。



04 オンライン診療 / 服薬指導

コロナ禍における病院・薬局業務を円滑にサポートするサービスです。スムーズなオンライン診療 / 服薬指導はもちろん、処方箋のFAX送信、かんたんクレジットカード決済、宛名ラベル印刷など、煩雑な作業を自動化することが出来ます。



 くすりの窓口

お問い合わせは
「くすりの窓口」までお気軽にご連絡ください。

☎ 0570-064-589

平日(月～金) 9:00～18:00